

## 地域社会の経済発展月間 リソースのご案内

### < RI ページ >

#### ▶ 地域経済の発展

ロータリーは、地域の人びとの自立へ向けたスキル指導、家計を支えるための就職支援などを通して、地域社会の自立、経済の発展を目指します。ロータリーの重点分野の「地域社会の経済発展」分野での RI 活動紹介ページです。

#### ▶ ロータリーショーケース

ロータリーショーケースでは、ロータリークラブや地区が実施した様々な活動や計画中のプロジェクトの情報を掲載・閲覧することができます。プロジェクトの掲載は My Rotary へのログインが必要となります。

#### ▶ ロータリー行動グループ

ロータリー行動グループは、クラブが地域社会を強化するための持続可能かつ効果的な奉仕プロジェクトを立案するのを支援します。プロジェクトの計画と実施に関してクラブに助言を与え、パートナーや資金、リソースを探す手助けをしてくれます。

#### ▶ パートナー

より効果的で持続可能性の高いプロジェクトを計画するため、ロータリーのパートナーとクラブが協力することができます。

### < ラーニングセンター >

本月間に関連するコースもごございますので、詳細は[ラーニングセンターコース一覧](#)をご確認ください。



< **各種資料** > 印刷物の販売、取り扱いは終了となっておりますので、電子ファイルをご活用ください。

重点分野のアイコンの使用方法をご確認いただけます。

アイコンは[ダウンロード](#)からご利用いただけます。

## ▶ ロータリーの重点分野

各重点分野のプロジェクト計画に関するヒントをご紹介します。

### 💡 当分野でのグローバル補助金プロジェクトをお考えの方へ

▶ [重点分野の基本方針](#)

▶ [「地域社会の経済発展」グローバル補助金 授与のガイドライン](#)

## < ウェブ掲載記事 >

### ▶ 元飛行士が次世代科学者の指導にあたる

元軍用飛行士で、米国の宇宙関連機関の契約社員だったジョンダー・ブラッドショーさんは、現在、次世代の科学者やエンジニア、特に恵まれない地域の若者を指導するという別の使命を持っています。

(2023年5月、Rotary ニュース・特集記事ページ)

### ▶ 貧しくても奉仕:アフリカの人びとから学ぶ

クラブ会員たちが話し合うのを聞きながら、私は涙を抑えきれませんでした。まだ国際ロータリーから正式に加盟認証されていないにもかかわらず、近くの村の人たちを助ける奉仕プロジェクトの計画をもう話し合っていたのです。しかも、創立会員である女性たちは、貧困ラインを大きく下回っていました。

(2022年8月、ロータリーボイス)

### ▶ 地域の社会起業家を育てる

東京愛宕ロータリークラブでは創立以来、“地域の社会課題の解決を目標とした起業家”を対象とした、現役の経営者を招いた講演会などの支援プログラムを定期的で開催してきました。

(2021年5月、ロータリーボイス)

### ▶ 自然とともに 地域社会を育てる

コスタリカのロータリー財団グローバル補助金プロジェクトでは、ビジネス研修、アクアポニックス養魚と水栽培を組み合わせたシステムで、栄養豊富な水の中で植物を栽培する技術)の設置、サステナビリティ・ハウスのリフォームを行いました。

(2020年8月、Rotary ニュース・特集記事ページ)

➤ [コロナ禍と闘う力を地域社会に](#)

コロナウイルスは全世界、特に発展途上国の労働者階級に深刻な影響を与え、公衆衛生への脅威のみならず、数百万という人びとの生計と福利に長期的なダメージを及ぼしています。地域社会の経済を保持する最善のアプローチは、地域全体が一体となってソリューションを生み出すことで、困難な立場に陥る人の数を減らし、地域社会と市民の対応力と回復力を高めることです。

(2019年7月、ロータリーボイス)

➤ [まちを元気にする若者をつなげ 新たなインスピレーションを与える！](#)

有田ロータリークラブは創立60周年記念事業として、「まちづくりサミット」を開催しました。参加者は若者を中心とし、行政関係やロータリアン合わせて200名程集まり、会場は満員でした。まちづくりのアジェンダとしては若者の参加、地域社会への貢献者の表彰、グループリーダーのパネルディスカッション、キーマンを生み出すなどの内容で実施されました。

(2019年7月、ロータリーボイス)

➤ [地雷原をフルーツ畑に](#)

ハイディ・クーンさんは、「地雷原がフルーツ畑に変わりますように！」というアイデアを実現するために、非営利団体 [Roots of Peace](#) (平和の根) を創設。今日までに何十万もの地雷や危険な軍事用品の撤去に取り組み、生まれ変わった大地を果樹園に変えて行きました。アフガニスタンのショマリ平原で大地を回復させ、ベトナムのクアンチ省で地雷を撤去し、黒胡椒の木とタロイモを植えました。さらに、農家が作物を市場に売り出す支援も行っています。

(2019年4月、Rotary ニュース・特集記事ページ)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#)

■ ロータリーボイス(日本語)は» [こちら](#)

< [映像資料](#) >

➤ [女性の支援に立ち上がる女性たち](#)

フェアトレードの製品とサービスを提供する非営利団体「Seven Women」は、ネパールの女性たちのエンパワメントを目指して、メルボルン・ロータリークラブ(オーストラリア)会員のステファニー・ウラードさんと元ロータリー平和フェローによって2006年に設立されました。収入向上と自立のために、女性たちはスキル、読み書き、資産管理の研修を受けます。

[日本語字幕、1分24秒]

## ➤ [ビニシュ・デサイ](#)

バイブラント・ヴァルサール・ロータリークラブ(インド)会員である社会起業家ビニシュ・デサイさんは、エコ製品のパイオニアである Eco-Eclectic Technologies を創立。大量の産業廃棄物と家庭ごみをリサイクルして、さまざまな製品を作っています。その一つ、紙のごみから作ったレンガは、何千もの低コスト住宅やインド農村部スラムのトイレの建設に使われています。

[日本語字幕、1分38秒]

## ➤ [森林農業を育てる](#)

Maceió-Farol ロータリークラブ(ブラジル、第4391地区)は、地元農家とともに「Planting Agroforestry」(森林農業を育てる)プロジェクトに取り組んでいます。クラブが立ち上げたこのプロジェクトでは、持続可能な植林と有機農業を組み合わせ、土壌の持続可能性を高め、農産物の生産を増やしています。そのおかげで農家たちは、少量の余剰作物を市場で販売できるようになりました(ブラジル、アラゴアス州)。

[日本語字幕、1分29秒]

## ➤ [平和をめざす有機栽培](#)

スペンサー・レオンさん(2013年平和フェロー、Go Organics 創設者)が、経済発展を通じて収入の不平等に取り組み、平和を築くという使命について語りました。Go Organics は、独立農家と生産者に、持続可能性、再生農業、作物の市場販売に関する知識を教えています。

[日本語字幕、1分34秒]

～ RI コンテンツのご利用にあたり ～

■ 国際ロータリーのウェブサイトの利用規約は» [こちら](#)